

地域計画

策定年月日	令和7年3月25日
更新年月日	()
目標年度	令和15年度
市町村名 (市町村コード)	唐津市 (41202)
地域名 (地域内農業集落名)	下平野 (下平野)

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	28.1 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	28.0 ha
② 田の面積	10.9 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	17.2 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.0 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.0 ha
(参考) 区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	— ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	— ha
(備考)	

(2) 地域農業の現状及び課題

当地区では、専業及び兼業で農業に従事してきたが、総じて高齢化が進み、後継者がいない又は今後期待できない農家世帯が増えている。稲作については、地域内の施設園芸の比率が高いため、労働力と農機具の関係からも継続すること自体が課題となってきた。また、中山間地域のため、畑地の荒廃地が増えていくことが避けられず、後継者不足も相まって、将来に漠然とした不安を抱いている。 【地域の基礎的データ】 ・主な農業従事世帯数14(うち50歳未満従事者2人) ・主な作付: 水稻、玉ねぎ、きゅうり、いちご、ミニトマト、みかん(ハウスミカン、中晩柑)
--

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

施設園芸は、施設の長寿命化や機械化等による省力化、高収益作物への転換等により、小規模でも持続できる体制を確立していく。水田は、地域として飼料作物やその他の優良作物栽培に取り組むなど、地域内の農地を集積・有効活用する方法の検討を進めていく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
施設園芸は、施設の長寿命化や機械化等による省力化、高収益作物への転換等により、小規模でも持続できる体制を確立していく。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	31	%	将来の目標とする集積率
			31 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
水田は、地域として飼料作物やその他の優良作物栽培に取り組むなど、地域内の農地を集積・有効活用する方法の検討を進めていく。農業の生産効率の向上や農地集積・集約化を図るために必要な場合は、基盤整備事業の活用を前向きに検討する。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積・集団化の取組
農地所有者の意向を踏まえつつ、農地中間管理機構を活用して段階的に対象農地を担い手農家に集積・集約化する。
(2)農地中間管理機構の活用方法
農地中間管理機構を活用して、担い手や新たな受け手への農地の集積・集約化を進める。
(3)基盤整備事業への取組
農業の生産効率の向上や農地集積・集約化を図るために必要な場合は、基盤整備事業の活用を前向きに検討する。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
新規就農者の育成や地域外からの担い手(新規就農者等)受入れをスムーズに行えるよう、地域内のコンセンサスを醸成していく。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
農業支援サービス事業者とのマッチングが有効であれば、活用の検討を行う。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☒ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①イノシシをはじめとした有害鳥獣の被害が拡大しないよう、地域内の情報共有を密にするとともに、地域内外から捕獲人材の確保・育成を図る。

⑩地域計画及び目標地図の変更が必要となる場合は、適宜協議の場を設置することを基本とするが、住民負担の軽減を図るため、多面的機能支払の活動組織や中山間の集落協定、生産組合など農業者を参集する会議を活用して変更案の内容協議や意見の取りまとめを行うなど、簡易な方法による協議を行うことができるものとする。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 15 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
認農		玉葱	2.5 ha	- ha	-	- ha	- ha	-	
認農		施設みかん・水稻	2.2 ha	- ha	-	- ha	- ha	-	
認農		施設キュウリ・水稻	1.7 ha	- ha	-	- ha	- ha	-	
認農		施設イチゴ・水稻	0.7 ha	- ha	-	- ha	- ha	-	
認農		施設キュウリ	0.2 ha	- ha	-	- ha	- ha	-	
認農		施設ミトマ	1.4 ha	- ha	-	- ha	- ha	-	
計			8.7 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。